

- 問1 議員一人あたりの有権者数が最も多い選挙区と最も少ない選挙区を比較したとき、その差が2倍以上に達している状況について、最高裁判所は日本国憲法のどの原則に反する可能性があるかと指摘していますか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
1. 基本的人権の尊重 2. 権力分立の原則 3. 地方自治の本旨 4. 法の下の平等
- 問2 2014年の衆議院議員総選挙では、東京都第1区の有権者数が約49万人であったのに対し、宮城県第5区は約23万人となっていました。このように、選挙区ごとの有権者数の違いにより、議員1人あたりが代表する人数に大きな開きが生じ、国民の一票が持つ価値に実質的な不平等が生まれる問題を何と呼びますか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
1. 死票の増加 2. 一票の格差 3. 政党交付金 4. 比例代表制
- 問3 議会政治における「連立内閣」が組織される主な目的や仕組みについて説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)
1. 野党が第一党となった場合に、行政権を裁判所に委任して政治の混乱を防ぐため。 2. 特定の政党が独裁的な権力を持たないよう、必ず3つ以上の政党で内閣を構成するため。 3. 衆議院と参議院の議員定数を等しくし、選挙にかかる費用を削減するため。 4. 議席の過半数を確保することで、予算案や法律案を成立させやすくし、政権を安定させるため。
- 問4 日本の政治において、一つの政党だけでは国会で過半数の議席を得られない場合に、複数の政党が政策の合意などに基づいて共同で内閣を組織することを何といいますか。 (2019年 香川県公立入試 類似)
1. 挙国一致内閣 2. 単独政権 3. 影の内閣（シャドー・キャビネット） 4. 連立政権
- 問5 現代の民主政治において、社会が直面する様々な課題について、多くの人々が共有している意見を何と呼ぶか。また、その形成過程において大きな役割を果たす要素について説明したものととして最も適切なものを選びなさい。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 少数意見と呼ばれ、専門家による非公開の議論のみがその内容を決定する。 2. 世論と呼ばれ、個人の主観的な趣味や嗜好がその形成の唯一の根拠となる。 3. 公約と呼ばれ、選挙の時だけ一時的に形成される人々の期待を指す。 4. 世論と呼ばれ、テレビや新聞などのマスメディアによる報道がその形成に大きな影響を与える。
- 問6 明治憲法下の衆議院議員選挙法では、投票用紙に候補者の氏名のほか、有権者自身の氏名と住所を記載して押印する「記名投票」が行われていました。一方、現在の日本国憲法下の選挙では、自分の名前を伏せて候補者名のみを記入する形式が採用されています。このように「無記名」での投票が徹底されている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 特定の身分や財産を持つ人だけが投票していることを確認しやすくするため 2. 投票内容によって有権者が不利益を受けたり、外部からの干渉を受けたりすることを防ぐため 3. 投票用紙への記入事項を減らすことで、開票作業のスピードと正確性を高めるため 4. 誰がどの候補者に投票したかを政府が正確に記録し、政治教育の資料とするため
- 問7 日本の衆議院議員総選挙において採用されている制度について説明した以下の文のうち、適切な名称はどれですか。「この制度は、1つの選挙区から最も得票の多い候補者を1人だけ選出する仕組みと、全国を11のブロックに分けて、政党の得票数に応じて議席を割り当てる仕組みの二つを組み合わせで運用されています。」 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 大選挙区制 2. 完全比例代表制 3. 中選挙区制 4. 小選挙区比例代表並立制
- 問8 国政選挙における各選挙区のデータを比較すると、神奈川県（定数8、有権者約736万人）では議員1人あたりの有権者数が約92万人であるのに対し、岐阜県（定数2、有権者約168万人）では約84万人となっています。このように、有権者数と議員定数の比率が選挙区ごとに不均衡であるため、国民が投じる一票の価値に大きな差が生じている問題を何といいますか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. 定数は正 2. 区割り問題 3. 一票の格差 4. 秘密選挙
- 問9 日本の衆議院議員選挙において、一つの選挙区から一人の議員を選出する制度とあわせて導入されており、全国を11のブロックに分けて各政党の得票数に応じて議席を割り当てる制度の名称を選びなさい。 (2016年 茨城県公立入試 類似)
1. 中選挙区制 2. 比例代表制 3. 大選挙区制 4. 単記移譲式
- 問10 比例代表制においてドント式という議席配分方法が採用されている目的や、その仕組みの特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
1. 候補者個人の名前の得票数のみを重視し、政党の役割を最小限にするため 2. 各政党の得票数の比率をできるだけ正確に反映させ、議席を公平に分配するため 3. 死票を意図的に増やすことで、二大政党制を促進させるため 4. 最多得票を得た政党がすべての議席を独占し、政治の安定を図るため
- 問11 2016年7月に実施された第24回参議院議員通常選挙は、日本の選挙制度における大きな転換点となりました。この選挙において、公職選挙法の改正によって初めて適用された制度上の変更点として、正しい説明を選びなさい。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 衆議院と参議院の同日選挙が全国で初めて実施された 2. 比例代表制においてドント式による議席配分が初めて導入された 3. 選挙権を持つ年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられた 4. インターネットによる期日前投票が全国で一斉に解禁された
- 問12 日本の衆議院議員選挙などで導入されている「比例代表制」が、小選挙区制と比較して「多様な世論を反映しやすい」とされる理由として、最も適切な仕組みはどれですか。 (2026年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 都道府県を一つの単位として、最も多くの票を集めた代表者一人が当選することで、民意を一つに集約するため。 2. 各政党の得票率に基づき、ドント方式などを用いて比例的に議席を配分することで、少数派の支持も議席に結びつくため。 3. 有権者が政党名ではなく候補者個人名を記入し、その得票順に当選が決まることで個々の能力が評価されるため。 4. 選挙区ごとの人口差を是正し、一票の格差を完全になくすことで全ての国民の意見を均等に扱うため。
- 問13 日本の政治体制における「野党」が果たすべき重要な役割について、最も適切に説明しているものはどれか。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
1. 国会の本会議において、議事進行の順序を決定し管理する役割 2. 内閣の行う政策を監視・批判し、国民の意見を反映した対案を示す役割 3. 裁判官の任命権を持ち、司法が憲法に従っているか判断する役割 4. 各省庁の行政実務を直接指揮し、予算案を執行する役割

答え合わせ・解説

問1	答え 4 法の下の平等	日本国憲法第14条には「すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」と記されています。選挙における投票価値の不平等（一票の格差）は、住んでいる地域によって政治的な権利に差が生じることを意味するため、この「法の下の平等」に反する「違憲状態」であるとしれば司法判断が下されます。
問2	答え 2 一票の格差	有権者数が多い選挙区では、少ない選挙区に比べて一票が議席に結びつく影響力が小さくなります。この状態は、日本国憲法第14条が定める「法の下での平等」に反する可能性があるため、最高裁判所によって「違憲状態」との判断が下されることもあります。これを是正するために、選挙区の区割りを変更するなどの対策が取られています。
問3	答え 4 議席の過半数を確保することで、予算案や法律案を成立させやすくし、政権を安定させるため。	内閣が提出する法律案や予算案を成立させるには、議会での過半数の賛成が必要です。単独の政党で過半数に届かない場合、他の政党と協力して「与党」の勢力を拡大し、議決に必要な人数を確保することで、円滑な政権運営を図ります。これが連立内閣が組織される大きな理由です。
問4	答え 4 連立政権	日本の議院内閣制では、内閣は国会の信任に基づいて成立するため、内閣総理大臣の指名や法案の可決には過半数の議席が必要です。一つの政党で過半数に届かない場合、複数の政党が協力して政権を担当するこの仕組みがとられます。対して、一つの政党のみで組織されるものは単独政権と呼ばれます。
問5	答え 4 世論と呼ばれ、テレビや新聞などのマスメディアによる報道がその形成に大きな影響を与える。	社会的な課題に対して多くの人々が共通して抱く意見を世論と呼びます。民主政治において、政治家や行政は世論を無視して政策を決定することは難しいため、世論は政治を動かす重要な力となります。特にマスメディアは情報を広く、速く伝える手段として世論の形成に多大な影響力を及ぼしており、その報道には高い正確さや公平性が求められます。
問6	答え 2 投票内容によって有権者が不利益を受けたり、外部からの干渉を受けたりすることを防ぐため	記名投票では、誰に投票したかが特定されてしまうため、権力者や雇用主などからの圧力によって自由な投票が妨げられる危険があります。現在の選挙では、個人の自由な政治的意思決定を保護するために、投票の秘密を厳格に守る仕組みがとられています。
問7	答え 4 小選挙区比例代表並立制	衆議院では、二つの異なる選出方法を同時に行う「並立制」がとられています。小選挙区制は、1つの選挙区から1人の当選者を選ぶため、多数党に有利で政権が安定しやすいという特徴があります。一方で、死票（当選に結びつかなかった票）が多くなる傾向があるため、それを補うために、政党の得票率に応じて議席を分配する比例代表制が併用されています。
問8	答え 3 一票の格差	議員1人あたりの有権者数が多い選挙区では、少ない選挙区に比べて一票が持つ影響力（当選させる力）が小さくなってしまいます。この状態は、日本国憲法第14条の「法の下での平等」に反する可能性があるとして、最高裁判所で「違憲状態」との判決が出ることもあります。人口の移動に伴い、都市部と地方の間でこの格差が拡大しやすい傾向にあります。
問9	答え 2 比例代表制	日本の衆議院議員選挙では、小選挙区制と比例代表制を同時に行う「小選挙区比例代表並立制」が採用されています。比例代表制は、有権者が政党名を記入して投票し、各政党の得票数に基づいてドント式という計算方法を用いて議席が配分される仕組みです。
問10	答え 2 各政党の得票数の比率をできるだけ正確に反映させ、議席を公平に分配するため	ドント式は、小選挙区制に比べて死票（当選に結びつかなかった票）を少なく抑えることができる特徴があります。各党が獲得した票の重みを均等に扱うことで、少数政党であっても得票に応じた議席を確保しやすくし、多様な国民の意見を議会に反映させることを目的としています。
問11	答え 3 選挙権を持つ年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられた	少子高齢化が進む中で、若者の意見をより政治に反映させることを目的として公職選挙法が改正されました。これにより、1945年に「満25歳以上」から「満20歳以上」に引き下げられて以来、約70年ぶりに選挙権年齢が変更され、第24回参議院議員通常選挙から「満18歳以上」の男女が投票可能となりました。
問12	答え 2 各政党の得票率に基づき、ドント方式などを用いて比例的に議席を配分することで、少数派の支持も議席に結びつくため。	比例代表制の最大の目的は、国民の支持をできるだけ正確に議席数へ変換することにあります。小選挙区制では、1位以外の候補者に投じられた票はすべて死票となりますが、比例代表制では全体の得票数に応じて議席が分け合われるため、小政党への1票も議席獲得に貢献する可能性が高くなります。これにより、大きな政党だけでなく、多様な主義・主張を持つ小さな政党も議会に参加でき、結果として多様な世論が反映されやすくなります。
問13	答え 2 内閣の行う政策を監視・批判し、国民の意見を反映した対案を示す役割	議院内閣制では、多数派である与党の意向が政治に強く反映されるため、少数派である野党がその政策を厳しくチェックすることが、権力の暴走を防ぐために不可欠です。野党は政府の不備を指摘するだけでなく、次の選挙で政権交代を目指すために、独自の政策（対案）を提示する役割も担っています。